

赤松金芳著「新訂和漢薬」より

生薬名 商陸

新訂和漢薬 記載頁

473

基源 ヤマゴボウ科 ヤマゴボウ *Phytolacca esculenta* van Houtte またはタケシマヤマゴボウ *P. insularis* Nak.(朝鮮産)の根茎, 花.

部位 根茎(商陸根): 東流水浸豆葉蒸乾 [本草綱目], 洗剝 [一本葉選]; 花(莧花).

作用 根茎(商陸根): 有毒. 殺鬼精物 [神農本草, 新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目], 疏五蔵, 散水気 [新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目](= 利水気 [大和本草, 一本葉選, 満洲漢薬]), 消腫 [大和本草, 一本葉選, 満洲漢薬], 通大小腸, 墮胎 [証類本草, 本草綱目], 消風, 殺虫, 行血 [満洲漢薬].

花(莧花): 無し.

応用 根茎(商陸根): 水腫 [神農本草, 新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目, 大和本草, 古方薬議, 満洲漢薬], 疝瘕, 癰腫 [神農本草, 新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目], 痿痺 [神農本草, 新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目, 古方薬議], 腹中邪気, 腹満 [新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目, 古方薬議], 喉痺, 悪瘡, 蟲毒, 腫毒 [証類本草, 本草綱目].

花(莧花): 人心昏塞, 健忘 [本草綱目].

処方 常陸酒, 疎鑿飲子, 禹功湯, 平水丸, 中庸飲子(水腫).

備考